

支部の紹介

●北海道支部

積雪により外部の基礎廻りや屋根が検査不可能になりますので、北海道でのインスペクションは積雪の無い時期に限られ、住宅業界的にも工事は冬籠りに終了させるのが通例ですので、現在は、いづれも相当な繁忙期に入り、特に兼業のインスペクターの皆さんは、陽が沈むのと競争しながらの日々を送っています。

設立間近の東北支部も同様の悩みを抱える事と思えますが、連携を図りながらインスペクション普及に務めてまいります。



●東北支部

昨年より支部準備の動きが始まり、いよいよ今秋、東北支部設立の運びに。8月31日、仙台市での試験ガイダンスに合わせ、支部化準備の直前ミーティング実施。岩手、秋田、宮城、山形、福島から会員8名、本部から栃木理

事が参加。ガイダンス後、試験合格の暁にはぜひ支部にという方々も数名飛び入り参加。準備会では、以下の内容を確認。

■東北支部の活躍内容(予定)

- ・ホームインスペクション及び日本ホームインスペクターズ協会のPR活動
- ・会員同士の情報交換の場づくり、懇親会の開催
- ・技術力研鑽のための勉強会開催



※特に東北地方では、インスペクションという言葉がまだ浸透しておらず、まずはPR活動と会員が業務スタートする際のノウハウ共有化活動に力を入れて取り組む事が提案され総意に。会員同士の和を大切に、皆で少しずつ育てて参ります。

●関東支部

活動方針

【今年度テーマ】

会員間でのコラボレーションを活性化させシナジー効果を発生させるべく交流の機会を設け関係促進を図る。

【活動内容】



1. 会員の不動産分野、建築分野等属性を明確にしお互いに弱い分野を補えるよう勉強会、セミナー、情報交換会等を行う。

会員の不動産ファイナンシャル分野(以下Fグループ)、建築エンジニアリング分野(以下Eグループ)の属性を明確にし、更に各グループ内での特性をFグループ内では不動産仲介チーム、ファイナンシャルチーム等、Eグループでは木造戸建てチーム、RCマンションチーム等に細分化することで互いに弱い分野を補えるよう勉強会、セミナー、情報交換会等を行う。

これらの活動では毎回違う分野チームやグループからの発表会形式も取り入れたいと考えています。

2. 各支部との連携及び規程等の共有化を図り他支部との交流を進める。

各支部でのインスペクションに関わる地域性や特性をネット上で情報交換ができるようHIROも含めた活用環境を構築したいと考えます。

3. 個のつながりの確立から始め、それぞれのスキルアップも促進できる環境を作りたいと考えます。

個別のインスペクター同志の繋がりを促進できる環

境をSNS等を活用して確立していきます。

個の繋がりによる自由闊達な交流を推進します。

●中部支部

活動報告

今年度前半は会員向けのスタートアップセミナーや試験ガイダンスを開催。9月には実際に中古住宅を借りて実地研修を開催。平日日中にもかかわらず8名が参加。遠くは富山県、長野県、さらには中部エリアを飛び越えて広島県からも。今回は「実践の場」としてすでにインスペクションを実施している方には更なる技術の研鑽に、またこれからの方には本番前の腕試しにと企画しました。インスペクションの流れや注意点、マナーや調査機器の取り扱いなどを中心に解説、終始積極的な質疑やそれぞれの知識や経験を話し合いながらの充実した研修会となりました。残念ながら日程の都合で参加できなかった方々から「ぜひもう一度!」との声を多く頂き、座学のみでなくこうした実施研修もこれからどんどん行っていきたいと考えています。支部の運営等のお手伝いを頂ける方を大募集しております。皆さんからのお力添えをおまちしております!



●近畿支部

2期目を迎えた近畿支部は、支部活動をより活性化させるために4月より若手中心への役員改正を行いました。熱心な若い人たちを中心とした支部活動は会員さんの関心を惹きつける効果があると考え、それプラス役員自身の知識とプロ意識・責任感の向上に役立ち、講師の持ち回りも実施してきました。『教える』ということはもちろん聞いている会員さんの知識向上にもつながりますが、教える側も資料作成等を通じ知識の再認識ができるだけでなく、もう一つ掘り下げた知識を得ることができホームインスペクターとしての資質も向上すると考えています。今後も消費者向け、会員向けの各種イベントや研修を中心に、ホームインスペクションの周知活動に力を入れてまいります。

《活動履歴》

*4月24日(木)

スタートアップセミナーの実施(第1回研修例会及び懇親会)

於 大阪産業創造館

第一部『ホームインスペクションの業務について』

講師 福本 智

第二部『ホームインスペクション 依頼を受けるための準備』

講師 松田 貞次

第三部『インスペクションに必要な道具の説明』

講師 中村 友彦

*5月2日(金)

平成26年度第一回実施研修

於 ベルデフラッツ江坂702号室

マンションインスペクションのチェックポイント

講師 中村 友彦

*6月26日(木)

第2回研修例会及び懇親会

於 大阪産業創造館

第一部『第1回実地研修報告及び今後の課題』

講師 中村 友彦

第二部『インスペクション同行体験発表』

講師 坂本 雅之氏

第三部『トラブルとクレームの事例発表』

講師 細川 皓史(全員参加型)

*8月24日(日)

JSHI近畿支部主催第一回消費者セミナー

【67名参加】

於 TDY大阪コラボレーションショールーム

(阪急梅田オフィスタワー)

第一部『ホームインスペクションってなに?』

講師 福本 智

『ホームインスペクションについてどんな事をしてくれるの?』

講師 松田 貞次

『セルフメンテナンスの方法』

講師 中村 友彦

第二部『住宅ローン金利と消費税について』

外部講師

*8月24日(木)

第3回研修例会及び懇親会

於 大阪市中央公会堂

第一部『インスペクション実務の流れ』

講師 福本 智

第二部『住宅給排水設備の基礎知識』

講師 宮島 隆章

第三部『体験発表』

講師 植村 敦

*8月30日(土)

平成26年度 試験ガイダンス実施

於 大阪市立生涯学習センター第一研修室

『試験出題の傾向』 講師 妹尾 和江

『劣化と診断の実例』 講師 福本 智

『不動産編』 講師 井勢 敦史



《今後の予定》

10月5日(日)

大阪市立すまい情報センタータイアップセミナー

『ホームインスペクションってなに?』開催予定

『ホームインスペクションってなに?』

講師 井勢 敦史

『ホームインスペクションのチェックポイントとセルフメンテナンス』

講師 福本 智

10月16日(木)

第4回研修例会及び懇親会

於 大阪市中央公会堂

11月未定

第二回実地研修(中古木造住宅)予定

12月4日(木)

第5回研修例会及び懇親会

於 大阪産業創造館

2月21日(土)

第2回大阪市住まい情報センタータイアップセミナー(採択済)

●九州支部

初の2×4建物研修

平成26年9月15日に九州支部初の研修を福岡市内で。調査にあたり参加者全員がコンプライアンス確約書に署名。午前午後5名ずつ、計10名の参加者、初回とし

ては中々な数字である。調査物件は珍しい2×4戸建てに参加者は興味津々。木造在来工法が多い九州ではかなりレア。幹部が2×4のレジュメを作成しまずは座学。その後いよいよインスペクション。約4時間の調査の間、皆自前の知識を惜しみなく提供し一日で相当のレベルアップ。また様々な質疑に対し専門性の高い回答続出。次回以降の勉強会テーマ・講師が自然に決まり、良い流れが出来始めた。



この穴の中に、はたしてなにが?

その後は恒例の飲み会。居酒屋に内緒で秘蔵の梅酒を持ち込む者、入手困難な日本酒を持ち込む者、ふとどき者大歓迎。飲んでいる最中もホームインスペクションの話で盛り上がり、各自の思い、情報の交換等々。結果、電車に乗り遅れる者、二日酔いの者、大切なお酒を駅で割ってしまう者、素敵で熱いハートの会員の集いである。



飲み助集団?

今後の九州支部に、ご期待を。